

計画実現のための行政経営の更なる推進

施策 01 持続可能な行政経営の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市行財政	健全な財政運営に努めるとともに、将来にわたって持続可能な行政経営が行われます。

施策の成果状況と評価

指標	実質公債費比率（3か年平均）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【財政課】	%	7.0	8.6	8.4	8.8
評価	<p>(状況) 実質公債費比率（3か年平均）は8.4%で、総合計画基準値（H28）と比較し1.4ポイント増加し、順調ではありません。</p> <p>(原因) 交付税措置のある起債を厳選して活用していることで、国が定める「早期健全化基準」と比べて健全な指標を維持していますが、茶畑地区産業拠点整備事業の債務を令和元年度に償還したことに伴い「実質的な公債費の一般財源」が一時的に増加しました。本指標は3か年平均であり、令和3年度まではこの影響を受けることとなります。</p>					目標 達成度 ■■■ (高)	

指標	総合計画の施策成果指標向上割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【企画政策課】	%	42.1	43.5	40.0	50.0
評価	<p>(状況) 総合計画の施策成果指標向上割合は40.0%で、前年度と比較すると3.5ポイント減少し、総合計画基準値（H28）と比較しても2.1ポイント減少しており、低下しています。</p> <p>成果指標が「向上」は104件あり、施策「防災・減災対策の推進」の向上数が最も多い10件、次いで施策「農林業の振興」及び「持続可能な行政経営の推進」が8件となりました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策により、中止や規模縮小した事業が多くあった影響を受けていることが要因と考えられます。</p>					目標 達成度 --- ---	

指標	標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【財政課】	%	17.4	15.7	11.6	10.0
評価	<p>(状況) 令和2年度末の財政調整基金残高は約22億4,700万円で、標準財政規模約193億8,300万円に占める割合は11.6%となりました。総合計画基準値（H28）と比較し5.8ポイント減少しましたが、目標値10%以上を達成しています。</p> <p>(原因) 令和2年度に財政調整基金を7億円繰入れましたが、令和元年度と比較し約10億7,900万円減少したこと、地方消費税交付金などの増加により、分母となる令和2年度標準財政規模が令和元年度と比較し約6億円増えたことによるものです。</p>					目標 達成度 ■■■ (達成)	

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和4年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

基本事項 02 健全な財政運営の推進

基本事項 03 公共施設マネジメントの推進

基本事項 04 適正な人事管理

基本事項 05 自主財源の確保

基本事項01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

指標	行政経営情報の一元管理が進んでいると思う職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	58.6	86.1	89.9	65.0	(向上)
評価	(状況) 行政経営情報の一元管理が進んでいると思う職員の割合は89.9%で、前年度と比較すると3.8ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると31.3ポイント増加しており、順調です。内訳としては、「そう思う」が12.6%、「どちらかといえばそう思う」が77.3%でした。職位別では、課長以上が91.1%と最も高く、課長補佐クラスは86.9%とやや低くなっています。 (原因) 行政評価について、段階的に評価手法を改善しながら推進してきており、平成29年度からは「まちづくり報告書」を作成し公表したことで、説明責任を果たすという一つの目的が明確化されたためと考えられます。						目標達成度
							(達成)

基本事項01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

指標	総合計画の基本事項成果指標向上割合 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	44.5	45.8	40.6	50.0	---
評価	(状況) 総合計画の基本事項成果指標向上割合は40.6%で、前年度と比較すると5.2ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると3.9ポイント減少しており、低下しています。成果指標が「向上」は86件あり、施策「防災・減災対策の推進」の向上数が最も多い10件、次いで施策「持続可能な行政経営の推進」が8件となりました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策により、中止や規模縮小した事業が多くあった影響を受けていることが要因と考えられます。						目標達成度

基本事項01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

指標	行政評価の考え方を意識して事業を推進している職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【企画政策課】	%	64.6	84.2	89.3	70.0	(向上)
評価	(状況) 行政評価の考え方を意識して事業を推進している職員の割合は89.3%で、前年度と比較すると5.1ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると24.7ポイント増加しており、順調です。内訳としては、「そう思う」が16.0%、「どちらかといえばそう思う」が73.3%でした。職位別では、課長以上が100%と最も高く、係員は85.4%と低くなっています。 (原因) 平成26年度から本格的に取り組んできた、行政評価の目的や考え方、施策成果動向審議などの進め方が浸透し、PDCAサイクルによるマネジメントを行っていることが要因と考えられます。						目標達成度
							(達成)

基本事項02 健全な財政運営の推進

指標	経常収支比率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【財政課】	%	89.8	96.4	96.1	90.0	(低下)
評価	(状況) 経常収支比率は96.1%で、前年度と比較して0.3ポイント減少しましたが、総合計画基準値(H28)と比較して6.3ポイント増加し、目標値を大きく上回っており順調ではありません。経常収支比率が高い傾向にあることは本市に限った問題ではなく、全国的な傾向であり、国が公表した令和元年度市町村普通会計決算によると、約62%の自治体が90%を超えています。 (原因) 分母となる経常的一般財源(収入)のうち地方消費税交付金が令和元年度と比較して約3億1,200万円増加したことなどにより、指標は若干改善しました。						目標達成度
							(低)

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

基本事項 02 健全な財政運営の推進

基本事項 03 公共施設マネジメントの推進

基本事項 04 適正な人事管理

基本事項 05 自主財源の確保

基本事項02 健全な財政運営の推進

指標	市民一人当たりの地方債現在高	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【財政課】	円	469,817	507,573	552,172	460,000
評価	<p>(状況) 市民一人当たりの地方債現在高は552,172円で、前年度と比較すると44,599円増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると82,355円増加しました。なお、市の借金である市債残高は約417億550万円です。 (原因) 震災からの復旧・復興事業及び令和元年台風第19号災害復旧事業で国の財政支援を受けるためには、市債を発行する必要があったことから、地方債残高が増加しました。また、分母となる人口が減少していることも要因です。</p>						<p>☔ (低下)</p> <p>目 標 達 成 度</p> <p>■ (低)</p>

基本事項02 健全な財政運営の推進

指標	一般会計における基礎的財政収支 (プライマリーバランス)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【財政課】	万円	-700	167,600	-175,700	0
評価	<p>(状況) 総合計画基準値 (H28) は赤字でしたが、平成29年度から黒字に回復したものの、令和2年度は約17億5,700万円の赤字となりました。 (原因) 赤字の要因は、普通建設事業費などの投資的経費には特定財源としてほとんど市債を充当しているため、これにより市債借入額及び市債償還額がそれぞれ増加したことによるものです。</p>						<p>☔ (低下)</p> <p>目 標 達 成 度</p> <p>■ (低)</p>

基本事項03 公共施設マネジメントの推進

指標	指定管理者制度等の民間による公共施設運営割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【企画政策課】	%	15.6	16.2	16.1	16.5
評価	<p>(状況) 指定管理者制度等の民間による公共施設運営割合は16.1%で、前年度と比較すると0.1ポイント減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.5ポイント増加しており、順調に推移しています。 (原因) 指定管理者制度の活用を推進するとともに、老朽化した老人憩いの家の廃止など、適正化に努めていることが要因です。</p>						<p>☀ (向上)</p> <p>目 標 達 成 度</p> <p>■ (高)</p>

基本事項03 公共施設マネジメントの推進

指標	市民一人当たりの公共施設維持管理費	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【行政管理課】	円	47,521	45,188	46,917	47,000
評価	<p>(状況) 市民一人当たりの公共施設維持管理費は46,917円で、総合計画基準値 (H28) と比較し604円減少しており、目標値は達成していますが、前年度と比較すると1,729円増加しております。 (原因) 公共施設維持管理費が前年度より増加したのは、主に令和元年台風第19号により被災した須賀川アリーナの復旧工事及び阿武隈小学校の大規模改修工事が原因と考えられます。</p>						<p>☀ (向上)</p> <p>目 標 達 成 度</p> <p>🏰 (達成)</p>

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)


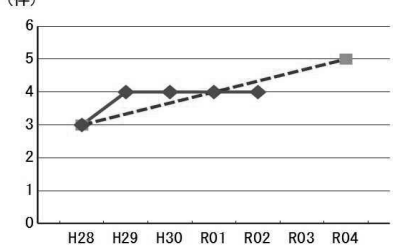
基本事項 02 健全な財政運営の推進

基本事項 03 公共施設マネジメントの推進


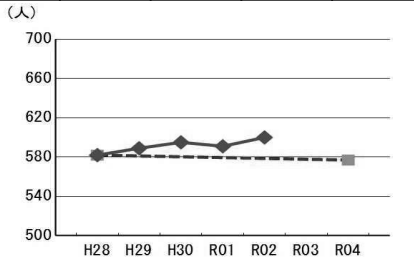
基本事項 04 適正な人事管理

基本事項 05 自主財源の確保


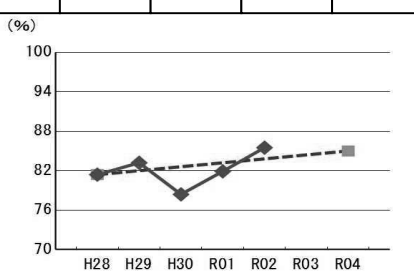
基本事項03 公共施設マネジメントの推進

指標	インフラ保全計画の策定件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【行政管理課】	件	3	4	4	5
評価	<p>(状況) インフラ保全計画の策定件数は4件で、前年度と同数ですが、総合計画基準値 (H28) と比較すると1件増加しており、順調です。</p> <p>(原因) 目標値の5件のうち未策定の1件は、農業集落排水施設に関する保全計画で、策定期間は令和4年度以降となっています。</p>						 目標達成度 (中)
							

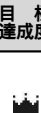
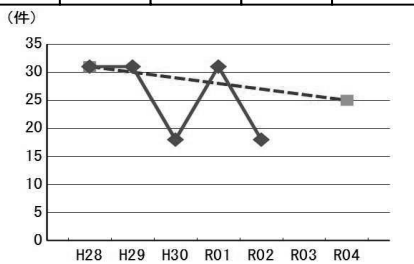
基本事項04 適正な人事管理

指標	正規職員数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【人事課】	人	582	591	600	577
評価	<p>(状況) 正規職員数は600人で、前年度と比較すると9人増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると18人増加しました。平成28年3月に策定した定員適正化計画により、平成27年から10年間で再任用を除く正規職員を12人削減し、再任用を含めた総数を平成27年度と同数とすることを目標に取り組んでいます。</p> <p>(原因) 東日本大震災からの発展期における新たな政策課題に柔軟に対応するため実施した行政組織改編により、定年前正規職員は基準値から26人の増加となりました。一方、再任用職員については、退職により8人の減少となりました。</p>						 目標達成度 (低)
							

基本事項04 適正な人事管理

指標	優秀な人材が確保されていると思う職員の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【人事課】	%	81.4	81.9	85.5	85.0
評価	<p>(状況) 優秀な人材が確保されていると思う職員の割合は85.5%であり、総合計画基準値 (H28) と比較すると4.1ポイント上昇し、目標値を達成しました。職位別では、課長以上は93.0%、主幹・課長補佐・主任主査は90.3%、係長は86.3%と高水準に達しており、さらに係員についても83.2%と、前年度より4.4ポイント上昇し、目標値達成の要因となっています。</p> <p>(原因) 人事評価や職員研修、業務 (タスク) 管理などの推進により、職員の資質と業務へのモチベーションが向上し、指標値の底上げにつながっていると考えられます。</p>						 目標達成度 (達成)
							

基本事項05 自主財源の確保

指標	法人未申告数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【税務課】	件	31	31	18	25
評価	<p>(状況) 法人未申告者数は18件で、前年度と比較すると13件減少しました。総合計画基準値 (H28) と比較しても13件減少し、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 通知等による自発的な申告を促す取り組みに加え、実態調査を行い、稼働実体のない法人の抹消などを行ったためです。</p>						 目標達成度 (達成)
							

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 計画的な行政経営の推進 (PDCA)

基本事項 02 健全な財政運営の推進

基本事項 03 公共施設マネジメントの推進

基本事項 04 適正な人事管理

基本事項 05 自主財源の確保

基本事項05 自主財源の確保

指標	市税収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【収納課】	%	97.5	98.8	98.7	
評価	<p>(状況) 市税収納率は98.7%で、前年度と比較すると0.1ポイント減少しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.2ポイント増加しており、順調です。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響による市場減退を主原因とする納税者の担税力の低下、併せて納税の猶予による収入減により、対前年度比でマイナスになりましたが、納税意識の向上、並びに平成30年7月に開設した納税コールセンターにより、納付忘れなど滞納初期段階の方の自主納付を促すことができたため、職員が滞納整理に注力できたことが要因と考えられます。また、適切な不納欠損処理に努めたことも要因の一つとして考えられます。</p>						<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>

基本事項05 自主財源の確保

指標	使用料・手数料等の独自性の高い自主財源額 (市税、特定目的の基金繰入金、繰越金を除く)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき
		【財政課】	万円	229,400	418,200	274,800	
評価	<p>(状況) 使用料・手数料等の独自性の高い自主財源額は約27億4,800万円で、前年度と比較すると約14億3,400万円減額しましたが、総合計画基準値 (H28) と比較すると約4億5,400万円増加しており、順調に推移しています。</p> <p>(原因) 令和2年度は令和元年度と比較して、諸収入でプレミアム商品券売払代が5億円増加しましたが、繰入金のうち財政調整基金繰入金金が約10億7,900万円、減債基金繰入金が約8億5,000万円それぞれ減少したことなどが要因です。</p>						<p>☀ (向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>🏰 (達成)</p>

計画実現のための行政経営の更なる推進

施策 02 効果的で効率的な事務の執行

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	市民へ質の高いサービスが効率的に提供できています。

施策の成果状況と評価

指標	市の行政サービスに満足している市民の割合 【行政管理課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	87.7	-	89.1	→	☀ (向上)
評価	(状況) 市の行政サービスに満足している市民の割合は89.1%で、前回(H30)89.7%と比較すると0.6ポイント低下しましたが、総合計画基準値(H28)と比較すると1.4ポイント増加しており、順調に推移しています。 (原因) 東日本大震災後に分散していた市庁舎が、平成29年5月以降、新庁舎として一つの建物で行政サービスを提供できるようになったことが、全体的な満足度を向上させた原因の一つと考えられます。					☀ (向上)	
		目標達成度 ■■■ (高)					
指標	効果的で効率的な事務が執行されていると思う職員の割合 【行政管理課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	69.1	85.4	89.9	75.0	☀ (向上)
評価	(状況) 効果的で効率的な事務が執行されていると思う職員の割合は89.9%で、総合計画基準値(H28)と比較し20.8ポイント増加しており、順調に推移しています。なお、前年度の85.4%と比較しても4.5ポイント増加しており、特に30代で4.4ポイント、40代で9.3ポイント増加するなど、全職位に渡って増加傾向となっています。 (原因) 行政評価によるPDCAサイクルを踏まえ、効果的で効率的な事務への取組が浸透し始めていることが原因の一つと考えられます。					☀ (向上)	
		目標達成度 ■ (達成)					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 ITの適切な管理

基本事項 02 窓口サービスの向上

基本事項 03 適正な事務の執行

基本事項01 ITの適切な管理

指標	基幹系システム稼働率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき																
		【行政管理課】	%	100.0	100.0	100.0		100.0															
評価	(状況) 基幹系システム稼働率は100%で、機器の保守が適正に行われ、情報資産の安定運用が図られました。 (原因) 基幹系システムで管理する情報資産を信頼性の高いデータセンターで常時監視しながら運用していることが要因です。	<p>(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td></tr> <tr><th>稼働率 (%)</th><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td></tr> </table>					年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	稼働率 (%)	100	100	100	100	100	100	100	(向上) 目標達成度 (達成)
		年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04														
稼働率 (%)	100	100	100	100	100	100	100																

基本事項01 ITの適切な管理

指標	セキュリティ事故発生件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき																
		【行政管理課】	件	0	0	0		0															
評価	(状況) セキュリティ事故発生件数は0件であり、情報漏えい事故や事件が未然に防止されています。 (原因) 情報セキュリティ研修や情報セキュリティ監査の実施により、組織的な対策がしっかりと行われていたことが原因と考えられます。	<p>(件)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td></tr> <tr><th>発生件数</th><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>					年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	発生件数	0	0	0	0	0	0	0	(向上) 目標達成度 (達成)
		年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04														
発生件数	0	0	0	0	0	0	0																

基本事項02 窓口サービスの向上

指標	窓口サービスに満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき																
		【行政管理課】	%	87.3	-	90.7		→															
評価	(状況) 窓口サービスに満足している市民の割合は90.7%で、前回(H30)91.5%と比較すると0.8ポイント低下していますが、総合計画基準値(H28)と比較し3.4ポイント増加しており、順調に推移しています。 (原因) 平成29年5月から新庁舎が開庁し、それまでの仮設庁舎等で窓口が分散していた状況から大きく改善が図られ、総合案内の設置など窓口サービスも改善されたことが要因と考えられます。	<p>(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td></tr> <tr><th>割合 (%)</th><td>87.3</td><td>-</td><td>91.5</td><td>-</td><td>90.7</td><td>-</td><td>90.7</td></tr> </table>					年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	割合 (%)	87.3	-	91.5	-	90.7	-	90.7	(向上) 目標達成度 (達成)
		年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04														
割合 (%)	87.3	-	91.5	-	90.7	-	90.7																

基本事項03 適正な事務の執行

指標	不適切な事務処理（重大なもの）が行われた件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき																
		【行政管理課】	件	0	1	0		0															
評価	(状況) 不適切な事務処理（重大なもの）が行われた件数は、前年度の1件から減少し0件となり適切な対応が図られています。 (原因) 職員一人ひとりが、高い職業意識と倫理観を持ち職務に取り組んだ結果であると考えます。	<p>(件)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>R01</td><td>R02</td><td>R03</td><td>R04</td></tr> <tr><th>件数</th><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>					年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	件数	0	0	1	0	0	0	0	(向上) 目標達成度 (達成)
		年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04														
件数	0	0	1	0	0	0	0																


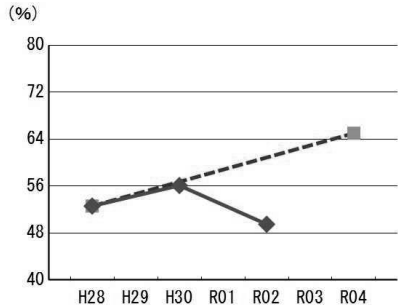
計画実現のための行政経営の更なる推進

施策 03 開かれた行政の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	情報発信、広聴、情報公開を通じて市政への関心が高まり、開かれた行政になっています。また、効果的な情報発信により市の知名度や好感度が高まっています。

施策の成果状況と評価

指標	情報発信や広聴の機会、情報公開により開かれた行政運営をしていると思う市民の割合 【秘書広報課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
		%	52.6	-	49.5	→	
評価	<p>(状況) 情報発信や広聴の機会、情報公開により開かれた行政運営をしていると思う市民の割合は49.5%で、前回(H30)56.1%と比較すると6.6ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると3.1ポイント減少しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症について、市が発信する情報には個人情報保護等の制約があり、市民の要求する情報とのミスマッチが生じていることが、指標に対する評価を低下させた原因と考えられます。今後も、市民への効果的な情報発信と情報の共有化に努めるとともに、更なる本市の魅力発信とシビックプライドの醸成に取り組んでいきます。</p>						(低下) 目標達成度 (低)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 広報活動の充実

基本事項 02 広聴活動の充実

基本事項 03 地域情報化の推進

基本事項 04 情報公開と適切な保護

基本事項 05 シティプロモーションの推進

基本事項01 広報活動の充実

指標	市政情報が適切に発信されていると思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【秘書広報課】	%	69.3	-	63.2	→	
評価	<p>(状況) 市政情報が適切に発信されていると思う市民の割合は63.2%で、前回(H30) 66.9%と比較すると3.7ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると6.1ポイント減少しましたが、統計誤差の範囲内であり、成果状況は横ばいです。なお、年齢、地区別の大きな差異は見られませんでした。 (原因) 情報伝達の多様化に対応し、広報紙や市ホームページに加え、SNSやラジオ広報番組など多様な媒体やメディアを活用しながら情報発信に努めていますが、SNSやラジオ広報番組などの知名度が上がらないことが成果向上につながらない要因と考えられます。</p>						指標の うごき (横ばい)
		目 標 達成度 ■■■ (中)					

基本事項02 広聴活動の充実

指標	市政に対し市民が意見を伝える機会が十分だと思う市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【秘書広報課】	%	36.4	-	35.5	→	
評価	<p>(状況) 市政に対し市民が意見を伝える機会が十分だと思う市民の割合は35.5%で、前回(H30) 38.9%と比較すると3.4ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると0.9ポイント減少しましたが、統計誤差の範囲内であり、成果状況は横ばいです。なお、年齢、地区別の大きな差異は見られませんでした。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、各種懇談会など市民が市政に参加できる機会が大幅に減少していることが要因と考えられます。</p>						指標の うごき (横ばい)
		目 標 達成度 ■■■ (低)					

基本事項02 広聴活動の充実

指標	広聴等による意見・提案・質問数(参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【秘書広報課】	件	105	237	197	200	
評価	<p>(状況) 「市民提案直通便」と「レポナウすかがわ」を合わせた提案件数は197件で、総合計画基準値(H28)と比較すると92件増加していますが、前年度と比較して40件減少しました。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、市役所や市民交流センターへの来場者数が減ったことで、提案ハガキの投稿機会が減少したことが要因と考えられます。</p>						目 標 達成度 --- ---

基本事項03 地域情報化の推進

指標	市のICTサービスを利用している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【行政管理課】	%	51.7	-	53.2	→	
評価	<p>(状況) 市のICTサービスを活用していると回答した市民の割合は53.2%で、前回(H30) 49.9%と比較すると3.3ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると1.5ポイント増加し、順調です。 (原因) 市ホームページの活用、税金等のコンビニ納付、各種証明書コンビニ交付の利用率が高く、ICTサービスの活用は全体的に微増しており、利用したことがない割合が低下しています。ICTサービスの利便性が少しずつ広まっていることが原因と考えられます。</p>						指標の うごき (向上)
		目 標 達成度 ■■■ (高)					

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 広報活動の充実

基本事項 02 広聴活動の充実

基本事項 03 地域情報化の推進

基本事項 04 情報公開と適切な保護

基本事項 05 シティプロモーションの推進

基本事項03 地域情報化の推進

指標	市が提供する無料公衆Wi-Fiを利用している件数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【行政管理課】	件	4,000	269,450	247,865	300,000	---
評価	(状況)市が提供する無料公衆Wi-Fiを利用している件数は247,865件で、前年度と比較し21,585件減少し、目標値を達成していません。 (原因)新型コロナウイルス感染症の影響により、市民交流センターや公民館など無料公衆Wi-Fiを利用できる施設の休館により、利用機会が減少し、利用件数が減少したものと考えられます。						目標 達成度

基本事項04 情報公開と適切な保護

指標	個人情報漏えい件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【行政管理課】	件	0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	(状況)個人情報漏えい件数は0件で、前年度及び総合計画基準値(H28)と同数であり、順調です。 (原因)マイナンバー制度について、国からの情報を全庁的に周知するとともに、全職員を対象とした情報セキュリティ研修会を実施し、個人情報保護に対する意識の醸成に努めていることが原因と考えられます。						目標 達成度
							🏰 (達成)

基本事項04 情報公開と適切な保護

指標	審査請求により情報公開となった件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【行政管理課】	件	0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	(状況)審査請求により情報公開となった件数は0件で、前年度及び総合計画基準値(H28)と比較し同数であり、順調です。 (原因)個人情報保護の観点から行われる部分公開を含め、適切に情報公開が行われていることが審査請求がない理由と考えられます。						目標 達成度
							🏰 (達成)

基本事項05 シティプロモーションの推進

指標	この1年間で市外の人に対し、市の良さや魅力等を話したことがある市民の割合（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【企画政策課】	%	39.3	-	32.9	➡️	---
評価	(状況)市外の人に対し市の良さや魅力等を話したことがある市民の割合は32.9%で、前回(H30)44.7%と比較すると11.8ポイント減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると6.4ポイント減少しました。 (原因)市の良さや魅力等を話す機会は対面の場合が多いことから、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市民が市外の人と接する機会が減少したことが要因と推測されます。						目標 達成度

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 広報活動の充実

基本事項 02 広聴活動の充実

基本事項 03 地域情報化の推進

基本事項 04 情報公開と適切な保護

基本事項 05 シティプロモーションの推進

基本事項05 シティプロモーションの推進

指標	20～25歳で須賀川市に戻ってきた転入者数 【企画政策課】	単位	基準値 (H28)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R04)	指標の つごき																
		人	141	152	146	155		☀ (向上)															
評価	<p>(状況) 20～25歳で須賀川市に戻ってきた転入者数は146人で、前年度と比較すると6人減少し、基準値 (H28) と比較すると5人増加しました。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、地方移住への関心の高まりなども要因の一つと推測されます。</p>	<p>(人)</p> <table border="1"> <caption>転入者数推移表</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>141</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>152</td> </tr> <tr> <td>R01</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>152</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>155</td> </tr> </tbody> </table>				年度	人数	H28	141	H29	135	H30	152	R01	146	R02	152	R03	155	R04	155	目標 達成度	■ (中)
年度	人数																						
H28	141																						
H29	135																						
H30	152																						
R01	146																						
R02	152																						
R03	155																						
R04	155																						